

【伝道会議あれこれ】 第7回日本伝道会議で牧師が学んだことを少し紹介。

・「聖書が示す世の終わりを知る者として災害に備える必要がある。」

蒲田シオンでも支援している九州キリスト災害支援センターの諸藤栄一師の言葉。教会が災害に備えるのは、「終末という聖書のメッセージを聞いているからこそ」という視点に、教会の災害支援や防災の取り組みは、キリスト者の務めだと認識を改めました。

・「なんで大田区って在日外国人の教会が多いの？」

22日にお迎えする平瀬先生から聞かれました。平瀬先生が出席した分科会で大田区には在日外国人の教会が多いことが紹介されたそうです。大田区内のとある東南アジア人系の教会は400人集まっているとか。地域の状況に無知であることを牧師は反省しております。

…ということ、皆さん、22日の宣教礼拝と宣教報告会にご出席ください。

【礼拝賛美】主はぶどうの木

(※↓★※の順)

※主はぶどうの木 わたしは枝です
いつも離れずに
主はぶどうの木 わたしは枝です
豊かな実を結ぶ

★みことばにとどまり愛に生きるなら
この世は知るでしょう
主の救いと いやし

【外部集会のご案内】

第38回JHA聖化大会

日程 10/16(月)〜17(火)
会場 インマヌエル中目黒教会

〔16日(月)〕

15時〜 セミナー 小平牧生師

19時〜 聖会I 小平牧生師

〔17日(火)〕

13時半〜 女性大会 矢木良雄師

19時〜 聖会II 千代崎備道師

JHA聖化交友会は約40年前に聖書の聖潔(きよめ)を標榜するホーリネス系諸教団によって結成。当時のシオン教会のリーダー岸田馨先生も発足に尽力。以来シオンも関わりの深い団体です。荻野牧師も関東地区の実行委員会・青年委員会で奉仕しました。

「主のおしえを喜びとし、昼も夜も、その教えを口ずさむ人。その人は、流れのほとりに植えられた木…。」

詩篇 1篇2〜3節

詩篇一篇は、詩篇全体の序論と言われている。詩篇全体が集約されたもの、また第一篇の展開が詩篇全体と理解できます。

六節にあるように、全体的には「正しい者」と「悪い者」との対比と捉えています。

「幸いなことよ」はヘブル語で「真っ直ぐに歩く」という語から出たことばと紹介しました。真の幸いは、神との純粋な潔い関係の意味します。『その生活、思想、神との交友に純粋に生きていく人』です。

「主のおしえを喜びとし、昼も夜も、そのおしえを口ずさむ」。キリストの贖いを経験した人は、その喜びをもって、なお一層「主のおしえ」を通して神との交わりを愛し慕

い求める人となり、聖霊による聖言の人格化を求めて生きる人です。

今朝は第三節の前半「その人は流れのほとりに植えられた木」のたとえです。

第一に、「植えられた木」です。「植える」は「別の場所からの移植」される意味で、旧約聖書には多く記されています。

参照Ⅱ出エジプト記一五・一七、エゼキエル書一七・二二等みな「植える」です。新約聖書では、ヨハネ五・二四「死からいのちに移っている」移植に相当します。

Ⅱコリント五・一七「キリストのうちにある」とロマ六・五「キリストと一つになって」は、同じ「結合」を意味します。特に後者は、

接ぎ木によって台木と枝とがいのちのつながりを持つようになることを示し、キリストとキリスト者は贖いを通して密接な一体性をもち、いのちが流れ込み、私たちは生きる者とされるのです。移植された「幸いな人」が、「主のおしえを、昼も夜も口ずさむ」霊想という秘められた営みをもたらす祝福は計り知れません。

第二は、「流れのほとりに」。水の流れの比喩は、霊を持つ人間として生きるためにも不可欠な「いのちの根源」であると考えられていたと言います。神こそ、私たちのいのちの根源です(詩三六九)。その神が「潤いのない地に水を注ぎ、乾いた所に豊かな流れを注ぎ、私の霊を…末裔に注ぐ」(イザヤ書四四・三)約束は、ヨハネ四章、七章、使徒二章の生ける水・キリストの御霊の注ぎとなり、私達を生きる者とするのです。(黄)

10月8日 聖日礼拝

第1礼拝 9時 荻野牧師 荻野し兄
第2礼拝 11時

前 奏

招 詞 詩篇32篇8節

会衆賛美 250

会衆賛美 主はぶどうの木

主の祈り

交 読 詩篇63篇1〜8節

礼拝祈祷

使徒信条

聖書朗読 詩篇1篇1〜6節

説 教 流れのほとり

植えられた木

田中 英 師

会衆賛美 聖歌628

献 金

頌 栄 聖歌376

祝 禱

報告

感謝祈祷 奏楽

【招 詞(主の招きのことば)】

詩篇32章8節

「私は あなたが行く道で あなたを教え あなたを論(さと)そう。あなたに目を留め 助言を与えよう。」アーメン

【本日の予定】

■会堂清掃 第1・第2礼拝終了後

■小学科ホザナ礼拝 3階 11時

お話し 荻野牧師

■バイブルカフェ

談話室 12時15分〜

■聖書を学ぶワークショップ

3階 13時30分〜

【本日の礼拝奉仕者】

■第1礼拝

礼拝祈祷 司会者

聖書朗読 司会者

献金1階

献金祈祷 司会者

報告 司会者

受付

配信 配信チーム

■第2礼拝

礼拝祈祷

聖書朗読

献金1階

1階

2階

献金祈祷

報告

会場

受付

司会者
荻野牧師

【次週の礼拝説教】

〔説教者〕 荻野牧師

〔聖書箇所〕 マタイの福音書

13章18〜23節

〔説教題〕「良い地」

【お知らせ】

■海外へ送るクリスマスカードに
サインのご協力をお願いします。

先週の週報でご案内した通り、日頃祈りに覚えている宣教師の方々とワールドビジョンのチャイルド・スポンサーを通じて支援している3名の子どもたちに宛てて、クリスマスカードとして恒例の寄せ書きを送ります。私たちの祈りを込めた寄せ書きを今年も送りましょう。ご協力ください。礼拝堂後方で行っています。

■聖書を学ぶワークショップ

本日 13時30分〜 3階

バイブルカフェ担当者を中心とした学び会ですが、どなたでもご参加いただけます。用意されたワークショップに沿って聖書を観察。聖書とじっくり向き合うと、いろいろな気づきが得られます。人は、発見と気づきが得られるとうれいものです。どうぞご参加ください。

■宣教礼拝(午後「宣教報告会」)

日程 10月22日(日)

〔宣教礼拝〕 第1礼拝と第2礼拝を宣教礼拝として行います。

〔宣教報告会〕 午後に行います。

【講師紹介】

平瀬義樹師

インマヌエル綜合伝道団

武蔵村山キリスト教会 主任牧師

元 インマヌエル

台中キリスト教会 宣教師

長年、台湾で宣教師として奉仕してきた視点から台湾での宣教の状況と日本にいる私たちに宣教のチャレンジを語っていただきます。

現在もインマヌエル内部では世界宣教局のメンバーとして宣教師の支援を担当し、対外的には超教派の宣教協力団体JOMAの働きに携わり、国内国外の宣教の働きに目を配っています。

【報告 消息】

・児童祝福式の希望を受け付けています。11月12日(日)に予定しています。ご希望の方は管理部または牧師までお申し出ください。所定の申込用紙は礼拝堂の受付にあります。

・会堂貸出 10月9日(月・祝)

ドイツのデュッセルドルフ日本人教会の帰国者の会の集会で使用します。世話人を茅ヶ崎シオンの片岡哲兄が務めておられます。

11時から夕方まで、礼拝堂と3階ホール、4階牧師室を使用します。教会の出入りにご注意ください。ご協力をお願い致します。

・コパン(堀井栄治兄・祥子姉)のライブのお知らせ(有料)

11月10日(金) 午後と夜 場所 下北沢

詳細はチラシをご覧ください。礼拝堂の入口のチラシ置場にあります。夫妻の働きのために祈りましょう。